

令和6年度地方における孤独・孤立対策推進事業交付金 事業実施報告書

【事業内容】

●孤独・孤立対策関連事業の実施

【前段部分:④住民への情報発信や普及啓発活動 後段部分:②実態把握や地域資源の調査】

1. 事業の概要

住民への情報発信や普及啓発活動として、孤独・孤立に対する県民の理解促進と、支援策の周知を図るため、SNS やテレビ広告、孤独・孤立対策特設サイトである「ひとりじゃないよ 愛媛県」を活用した情報発信を行った。

また、県内における孤独・孤立の実態把握のため、国で実施された孤独・孤立の実態把握に関する全国調査の項目をベースに、本県の孤独・孤立の実態を把握する調査を実施した。

2. 事業実施の経緯・背景及び目的

令和6年度に施行された孤独・孤立対策推進法第9条に規定される国民の理解の増進等のため、孤独・孤立対策に関する県民の関心を高め、その理解を増進することや、不安や悩みを抱える方が支援を求める声を上げやすい機運の醸成を図ることを目的に、孤独・孤立が誰にでも起こりうる問題であることの啓発や、今後の県、市町における孤独・孤立対策の施策検討や効果検証のため、本県の孤独・孤立の実態を把握する調査を実施することとした。

3. 事業の成果及び工夫した点

SNS、テレビメディアを活用した情報発信を行い、Youtube 広告、Google ディスプレイ広告合計で約 80 万回の表示があったほか、テレビ CM を 40 本流すことができ、全世代に向けた情報発信を行った。

実態調査では、県域各エリア、性年代別のスクリーニング調査を行い、約 2,000 名のアンケートを徴取し、今後の施策検討の基礎資料を得ることができた。

4. 事業の課題と次年度に向けての展望

不安や悩みを抱える方が支援を求める声を上げた時に、社会全体で孤独・孤立に対処していくため、官民連携プラットフォームを通じ、各地域で支援活動を展開する NPO 等との連携を図っていきたい。